



大内駐在所だより

那珂川警察署
大内駐在所
TEL 9 2 - 2 4 2 9

自転車の安全で適正な利用について

令和6年度、栃木県内での自転車に関する事故の当事者1085人のうち、高齢者が341人（31.4%）と最も多く、次いで高校生が218人（20.1%）であり、高齢者と高校生で過半数を占めています。

自転車に乗るときの基本ルール「自転車安全利用五則」を守り、交通事故に遭うことがないように、注意しましょう！！

～自転車に乗る時はヘルメットをかぶろう～

自転車に乗車中の交通事故で亡くなられた方の約半数は、頭部に致命傷を負っています。

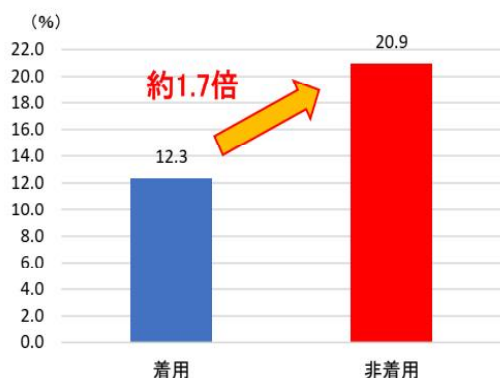
また、致死率は、非着用が着用に比べて約1.7倍高くなっています。

自分の命を守るためにも、ヘルメットを着用しましょう。

ヘルメット最高まる！
気持ちいいまる！



ヘルメット着用有無別人身損傷主部位「頭部」
構成率比較【令和2年～6年合計】



(注) 自転車乗用中の死者・重傷者における人身損傷主部位が「頭部」であった者の構成率を比較した。

自転車に乗るときの基本ルール

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用